

議 会 だ よ り

# 筑紫野

今回の定例会



# 5/1

2021  
No.192

10万市民に議会を

聴く 見る 動く チーム議会



## 目次

- 予算審査特別委員会 . . . 2
- 3月定例会委員会報告 . . . 6
- 代表質問 . . . . . 10
- 一般質問 . . . . . 16



福岡県筑紫野市議会



# 予算審査特別委員会

ために予算審査特別委員会を設置し、

8700万円 (1.5%) 増の

**事業  
ピックアップ**

**3億1465万円**

ける医療費の一部を助成する。中学生通院

**種事業 6億4114万円**

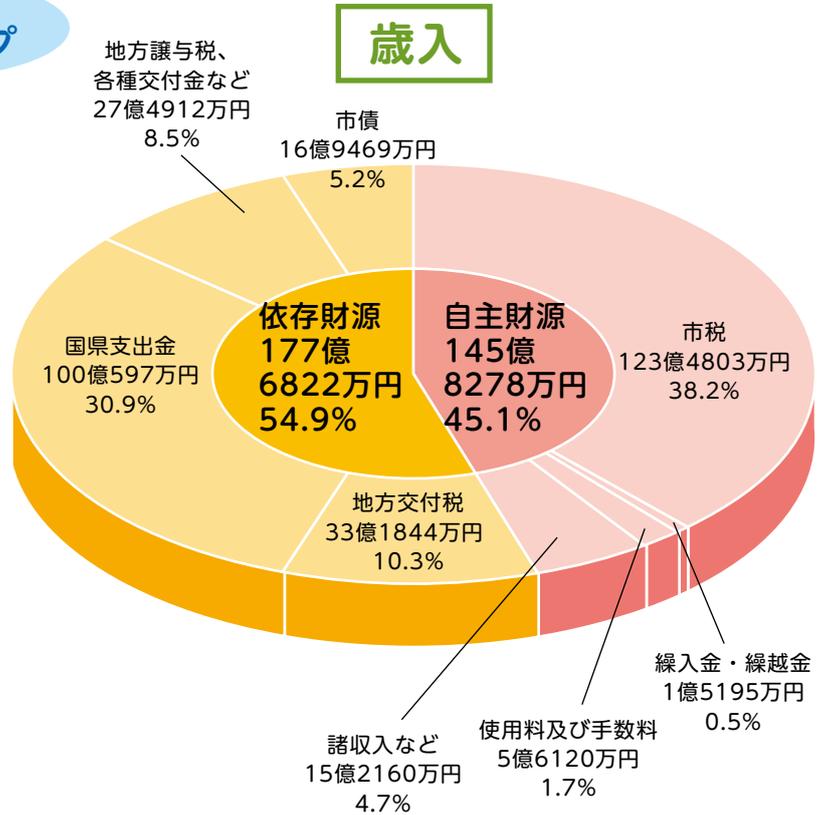
**業 5816万円**

学校の普通教室増加に伴う空調機器の新設

**2億1300万円**

**4億4300万円**

整備



(単位：千円、%)

区分		令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増減額 (増減率)
<b>自主財源 (市が自主的に調達できるお金)</b>		14,582,776	15,701,447	△ 1,118,671 △ 7.1
内 訳	市税 (個人市民税や法人市民税、固定資産税など)	12,348,031	13,607,435	△ 1,259,404 △ 9.3
	繰入金・繰越金 (前年度からの繰越金や基金からの繰入金など)	151,946	149,297	2,649 1.8
	使用料及び手数料 (市営住宅の家賃や公共施設の使用料など)	561,198	569,393	△ 8,195 △ 1.4
	諸収入など (発掘調査受託事業収入など)	1,521,601	1,375,322	146,279 10.6
<b>依存財源 (国や県からの交付金や銀行からの借入金)</b>		17,768,224	16,162,553	1,605,671 9.9
内 訳	地方交付税 (全国どこでも必要最小限の行政サービスが受けられるよう、国が交付するお金)	3,318,435	3,207,809	110,626 3.4
	国県支出金 (特定の事業のために国や県が交付するお金)	10,005,971	9,048,530	957,441 10.6
	地方譲与税、各種交付金など (国や県が徴収した税金の一部を市に分配するもの)	2,749,123	2,392,201	356,922 14.9
	市債 (大きな事業を行うための銀行などからの借入金)	1,694,695	1,514,013	180,682 11.9

# 令和3年度 (2021年度) 一般会計予算

# 323億円

令和3年度一般会計予算を審査する議員全員で審査をしました。  
予算の総額は、対前年度比4億323億5100万円です。

## 子ども医療費支給事業

- ・保護者に対して、子どもの医療保険にお費の助成を開始

## 新型コロナウイルスワクチン接種

- ・新型コロナウイルスワクチン接種を実施

## 小中学校空調設備整備・改修事業

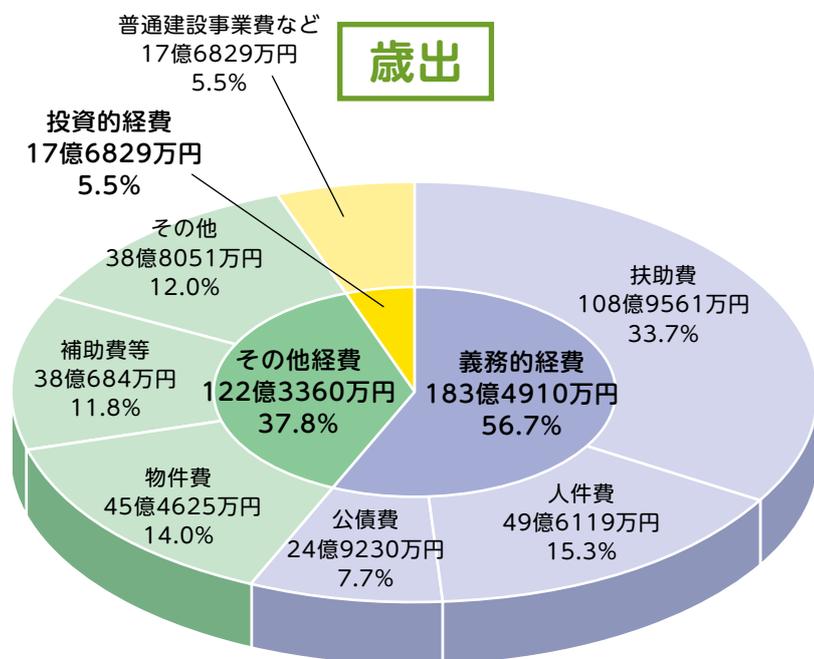
- ・二日市小学校、二日市東小学校、筑紫野中と、老朽化に伴う更新

## 急傾斜地崩壊対策事業

- ・筑紫小学校南側急傾斜地の崩壊防止措置

## J R 二日市駅地区整備事業

- ・J R 二日市駅西側乗降口及び駅前広場の



(単位：千円、%)

区分		令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増減額 (増減率)
義務的経費 (毎年必ず支出が必要となる固定的な経費)		18,349,100	17,814,195	534,905 3.0
内 訳	扶助費 (生活保護費や高齢者・障がい者への給付費など)	10,895,608	10,405,430	490,178 4.7
	人件費 (議員等の報酬や職員の給料など)	4,961,187	4,912,257	48,930 1.0
	公債費 (借入金の返済金)	2,492,305	2,496,508	△ 4,203 △ 0.2
その他経費		12,233,608	11,677,612	555,996 4.8
内 訳	物件費 (光熱水費や施設の維持管理費など)	4,546,248	4,055,420	490,828 12.1
	補助費等 (各種団体などへの補助金や負担金など)	3,806,845	3,780,552	26,293 0.7
	その他 (維持補修費や積立金、他会計繰出金など)	3,880,515	3,841,640	38,875 1.0
投資的経費 (将来に残るものに支出する経費)		1,768,292	2,372,193	△ 603,901 △ 25.5
内 訳	普通建設事業費など (道路や施設の建設費など)	1,768,292	2,372,193	△ 603,901 △ 25.5

### 歳入

Q・令和3年度予算編成方針は令和2年度予算額から5%削減としている理由は？

A・市税は約13億円減という見通しで全体予算の4.1%減。加えて、扶助費の増加を見込み5%減を目指している。

Q・国は臨時財政対策債の発行可能額を示しているが、市の方針は？

A・臨時財政対策債は安定した財政運営に必要不可欠な財源であり、発行可能額の全額を借り入れている。

Q・新たな収納方法であるスマホ決済の導入は市にとってプラスになるのか？

A・手数料はコンビニ決済と同じ金額が市の負担としてかかる。\*銀行引き落としの手数は全国一律で10円〜30円位で市の負担は少ない。

11日の集中審査では、ら75項目について詳細第六次総合計画に掲げらの推進に向けて編成され必要性など多様な観点かした。

### 急傾斜地崩壊対策

Q・筑紫小学校は急傾斜が全体的にある。今回の場所の選定は、どういった根拠なのか？

A・地元や地権者の方から対策の要望がでた。県と共に箇所調査を行い、補助金の交付要件も満たすことから、実施する。

Q・民有地は市が買い上げるのか。高低差があるが工期は？

A・地権者からの無償譲渡。高低差は約1メートルで、工期は来年度末と考えている。

2億1300万円

### 証明書等の コンビニ 交付運営

273万円

Q・市民が普段利用する市内のコンビニは全て対応していきたい。証明書を取得される方全体の5%程度を目指している。

Q・市内で何か所か。年間どのくらい利用があるのか。いつからできるようになるのか？

なぜ必要なのか  
しっかり議論したよ



生活をまもる  
安全安心のまちづくり  
健康で笑顔  
輝くまちへ

政改革  
省いた

的な  
の確立

の政策

施策  
基本事業

未来をつくる

すこやかに育つまちへ  
自然と都市機能が  
調和するまちへ

### 母子家庭自立支援

Q・就業または育児と修業の両立が困難と認められる人は学校も行けないのではないのか？

A・教育訓練を受けることでお子様が保育所に入所でき、訓練を受けられるようになっていく。

Q・予算額が増えている理由は。良い制度であるが周知は？

A・人数や受ける講座によって毎年度違いが出る。ホームページで周知し、離婚届や児童扶養手当の支給の手続の際に、給付に関する冊子を渡している。

2023万円

### 保育給付事業

Q・保育園の中には定数を超過して入所しているところがあるが、どう対応しているのか？

A・保育園の面積をフルに活用して、保育士を雇用し、定員を超えての入所をして頂いている。

Q・保育の需要が見込まれる。保育所に入りたくない人たちの受け入れ体制ができていくのか？

A・原田保育園の建て替えで30名の増員。家賃補助事業で保育士を雇用し保育児童数の確保をしたい。まずは認可保育所を最大に使い、保育士の雇用ができれば、企業主導型保育所が3園できるの利用案内をする。

18億2335万円

### 小中学校トイレ整備

Q・児童生徒数が増加の見込み。個室の個数を増やすのか。今回4校選定は、どういう基準か？

A・数の変更予定はない。床が乾式になっている箇所和便器を洋便器に替える工事ということで選定した。

Q・洋式の割合の少ないところが全然対象になっていない。

A・配管も含めて替えなければいけない。大規模改修等で今後検討する。

Q・小学校11校全校は、いつ完了する予定か？

A・教育部全体の予算も考えながら、今年度は、この計画を予定している。

7430万円

### ごみ処理とごみ減量

10億1212万円

Q・施政方針にごみ減量でCO2削減とあった。目標数値はあるのか？

A・啓発にはデータを活用しながら、ごみ減量に努めていきたい。

令和3年度筑紫野市一般会計予算は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況ではあるが、第六次総合計画を推進するため、施政方針で述べられている5つの政策に沿った各種事業を継続するとともに、新型コロナウイルス感染症の対応を両立させた予算であることを確認しました。

討論、採決の前に議員間討議を行い、コロナ禍において、税収など歳入の大幅な減少が見込まれるなか、各事業の歳出削減を積極的に行いつつ、生活困窮者の増加等に伴う扶助費の増加に対応していること、令和3年度予算総額を対前年度比1.5%増に抑えていることを評価したい、との意見がありました。

また、教育環境の整備の面では学校ごとに格差が生じないようにきちんと計画を立てて行っていただきたい、との意見がありました。

採決の結果、全員一致で可決すべきものと決

### 《委員長報告》

# どう使うの? 323億円

3月10日、7部門25課かな説明を受け、れた5つの政策た予算の内容・ら審査を行いま

5月末から実施できるよう作業を進めている。  
**Q**…情報漏えいに対する備えは。  
**A**…地方公共団体と国だけが使用している専用ネットワーク回線で運営する。情報が漏えいするリスクは低いと考えている。

## コミュニティ運営協議会補助

5108万円

**Q**…自主財源の確保についての考え方は。  
**A**…自主財源は、主に地元自治会からや事業を行った場合のお金などが考えられるが、各コミュニティの事情があるので、引き続き協議を行いながら進めていきたい。  
**Q**…人口が減少していく地域の交付金は格差が広がらないようにする必要があるのでないか。  
**A**…交付金は、人口が少なくても多いところでも安定した活動ができるように、均等割額を増額している。  
**Q**…避難所運営は地域に移行し、経費をコミュニティで賄うとのことであるが、加算されているのか。  
**A**…重要項目として防災を挙げており、積算基礎として多めにしている。

## 第六次総合計画

行財政ムダを

効率行財政

5つ

28の122の

## 共助社会づくり

いきいきと元気な協働のまちへ

## 産業・雇用をつくる

まちを元気にする地域経済の活性化

## 高齢者の保健事業と介護予防の一体化

619万円

**Q**…3課が連携して取り組むとあるが。  
**A**…中心は健康推進課。75歳以上の方の健診結果や医療のデータ等を活用しての保健事業が展開できる。状況に応じて高齢者支援課、地域包括支援センターに紹介など一緒に動ける。  
**Q**…かかりつけ医との連携は、どういうことか。  
**A**…個別に健康診断を受けられた方で、血圧が高い、糖尿病の数値が高いという方を訪問する予定。その際に先生のアドバイスを聞きたり、訪問の結果を返したりという連携を考えている。

## 住宅改修工事補助

980万円

**Q**…何に使えるのか。  
**A**…バリアフリー、省エネ化、耐震補強、耐久性の工事と、断熱効果があるガラスも対象である。  
**Q**…感染拡大防止のアクリル板や空気清浄機などに拡大する余地はあるか。  
**A**…目的が住宅の改修から始まっている。今後、そういう需要が高まれば検討する必要があるかと思うが現在、補助の予定はない。  
**Q**…ホームページ以外の周知は。多世代居住リノベーション推進事業で中古の住宅も認めるようになってきているか。  
**A**…広報3月分に掲載する。チラシも各コミュニティセンター等で配布を検討している。多世代のリフォームはその中で伝えたい。リフォームも10万円未満だが活用していただきたい。

## JR二日市駅地区整備

4億4300万円

**Q**…完成はいつ頃か。  
**A**…来年の完成を目指しているが、列車を通しながらの工事であり、駅前広場の工事もあるため、完成時期は未定である。  
**Q**…この予算は、最後まで名称をつけるのは地域振興にもなるか。  
**A**…概算で、協議している中の金額を全て上げていく。名称などはこれから決めていくことになるが、JRとの協議の必要がある。

して売電価格の減額、ごみ搬入案分比率の上昇とあるがどうということなのか。  
**A**…売電価格は入札減により売払い単価が下落したため減となる。  
 ごみ搬入案分比率については、熱回収施設の搬入量が、筑紫野市の占める分が57.42%で、昨年より0.61ポイント増。リサイクルの搬入量が57.31%で1.11ポイントの増。  
 要するに、筑紫野市のごみの量が増えたことによる負担増となっている。

## 《賛成討論》

しました。

本予算は、施政方針で市長が述べられた市政運営における方針、具体的な事業について、5つの政策を柱として推進する内容になっており、保育士確保のための保育士家賃補助事業、小中学校トイレの洋式化や筑紫小学校の校舎増築などの教育環境の整備、長年の懸案となっていたJR二日市駅西側乗降口及び駅前広場の整備などを主な事業として、市民の要望に応える予算になっていると考える。

また、第三次財政計画を規律として健全な財政状況を維持しつつ、行政の効率化、市民サービスの重視した市長の意思の表れであり、必要なところには予算を配分するというメリハリのついた予算編成になっており、本予算に賛成する。

令和2年度筑紫野市一般会計補正予算(第10号)

事業者への支援金・追加補正

補正予算による支援策

事業名	内容	補正予算額
中小企業緊急支援事業	国の持続化給付金、一時支援金等を受給した事業者へ支援金を支給	1億2130万円
雇用調整助成金活用支援事業	国の雇用調整助成金等を活用する中小企業を対象に、国への申請手続に必要な経費を支援するため奨励金を支給	350万円
介護サービス事業者への特別給付金支給事業	介護サービス事業者（介護老人福祉施設、訪問介護等）の感染症対策等を支援するため給付金を再度支給	1740万円
障がい福祉サービス事業者への特別給付金支給事業	障がい福祉サービス等事業者（施設入所支援、居宅介護等）の感染症対策等を支援するため給付金を支給	1340万円
保育施設等への特別給付金支給事業	保育施設等（保育所、届出保育施設、放課後児童クラブ等）の感染症対策等を支援するため給付金を支給	610万円

※給付金額は全て1事業者あたり10万円



概要

新型コロナウイルス感染症に係る支援策として、中小企業緊急支援事業、雇用調整助成

金活用支援事業、感染症対策等を支援する事業など合計1億6170万円を増額するものです。

委員会での質疑

議員

中小企業緊急支援金の申請期間は、いつから始めて、いつまでか。

執行部

細かなスケジュールはこれから決めていくが、開始時期はできるだけ早くに支給できるように対応したい。

議員

事業者数の算定はどのようにしたのか。

執行部

市の把握している実数やこれまでの支給実績に今後想定される分を加味して算定している。

補正予算による支援策（主なもの）

事業名	内容	補正予算額
地域活性化商品券補助事業	市内における消費喚起と地域活性化を図るため、通常時より販売金額及びプレミアム率を高く設定した地域活性化商品券を発行（プレミアム率20%、発行金額3億6000万円）	2000万円
小中学校スクール・サポート・スタッフ等配置事業	新型コロナウイルス感染症対策及び学校教育活動の充実を図るため、市立小中学校に消毒作業等を行うスクール・サポート・スタッフ及び教職員の業務を支援する学習支援員を配置	1895万円
保育所等感染防止対策事業	認可保育所、子育て支援センター、乳児全戸訪問時における感染症対策のため、マスク・消毒液その他衛生用品の整備	770万円
新型コロナウイルス感染症対策のための備品等の整備	自然災害発生時の避難所や乳幼児健診会場で使用する新型コロナウイルス感染症対策のための備品等の整備	1920万円



概要

福岡県知事選挙や新型コロナウイルス感染症に係る支援策として、地域活性化商品券

補助事業、小中学校スクール・サポート・スタッフ等配置事業、感染症対策のための事業など合計7996万9千円を増額するものです。

委員会での質疑

議員

危機管理事業の消耗品費、庁用器具購入費は、どの指定避難所にもどのような備品の配分になっているか。

執行部

配分については、現在のストック状況を確認しながら今後検討していきたい。



新型コロナウイルス感染症に係る追加補正

令和3年度筑紫野市一般会計補正予算(第1号)

## 筑紫野市介護保険条例（一部改正）

### 令和3年度からの介護保険料と平成30年度及び令和2年度の税制改正に伴う介護保険料



#### 概要

① 65歳以上の令和3年度から令和5年度の介護保険料は、介護保険法に基づき、3年を1期として市町村が作成する介護保険事業計画において、保険給付に要する費用の予想額を算定し、決定されます。これに基づき算出した本市の介護保険料基準月額、現在よりも533円高い5733円となりますが、介護給付費支払準備基金から約2億9000万円を活用することで、この基準月額を283円減額し、5450円としています。この基準額を基に第1段階から第13段階までの所得階に区分され、保険

料が定められています。

② 令和2年度の税制改正で、空き地、空き家、空き店舗などの用地譲渡を促進するため、これを譲渡した場合の長期譲渡所得に対して100万円の特別控除が追加されます。介護保険料の算定でも、この特別控除が適用されるよう改正を行います。

③ 平成30年度の税制改正で、給与所得控除および公的年金等控除が10万円引き下げられたことで、合計所得金額が10万円上がることに伴い、介護保険料の所得段階が上がるといった不利益が生じないよう、この算定時に合計所得金額を10万円引き下げる改正を行います。

(例) ③ 単身世帯で年金収入のみの場合

市の条例改正	国の税制改正	従 来
年金収入230万円	年金収入230万円	年金収入230万円
年金控除110万円	年金控除110万円	年金控除120万円
合計所得110万円	合計所得120万円	合計所得110万円
介護保険料（第6段階）	介護保険料（第7段階）	介護保険料（第6段階）
年額7万5,210円	年額8万1,750円	年額7万5,210円

注：市条例改正と国の税制改正の合計所得は10万円引き下げられています。

## 筑紫野市立診療所設置条例（新規制定）

### 新型コロナウイルスワクチン 予防接種会場の選定



#### 概要

新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの迅速な接種を目的として、筑紫野市役所及び総合保健福祉センター（カミリーヤ）内に診療所（予防接種会場）の設置を定めるものです。

短期間で大量の接種を行う必要があることから、ソーシャルディスタンスを維持できること、交通機関が備わっていること、広い駐車場があること、冷暖房設備があることなどを考慮し、当該施設を選定しました。

#### 委員会での質疑

#### 議員

接種会場が2箇所 の理由



#### 概要

新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの迅速な接種を目的として、筑紫野市役所及び総合保健福祉センター（カミリーヤ）内に診療所（予防接種会場）の設置を定めるものです。

#### 執行部

医師会と協議し、効率的に実施するため2会場とした。なお、1会場に5レーンを設置し、1時間当たりに75名程度の接種を予定している。（1レーンにつき医師1名と看護師2名を配置）

#### 議員

地域の病院でも接種できるのか。

#### 執行部

医師会から、ファイザー社製の集団接種を提案されている。

今後の個別接種では、アストラゼネカ社や武田・モデルナ社も対象になると思うが、国からの詳細な情報を踏まえて、協議を進めていく。



## 所管事務調査

### 山家スポーツ公園野球場 防球ネット 設置工事

#### 概要

コンクリート柱7本（12m）を建て、天井ネット及び垂れネットを整備するものです。これにより、場外飛球を防止し、安全に観戦やプレーをすることができると見られます。3月4日に現地調査を行いました。



令和3年度筑紫野市上下水道事業会計予算

## 利用者増加により

### 収入増と見込んでいる



#### 概要

令和3年度下水道事業の業務活動に関する収入予定額は20億7453万円、支出予定額は19億933万8千円。収入額は税込み、約1億6500万円の増額を見込んでいる。

令和3年度下水道事業の業務活動に関する収入予定額は23億1910万7千円、支出予定額が20億8944万7千円、収入額は税込み、約2億3000万円の増額を見込んでいる。

#### 委員会での質疑

#### 議員

管の布設替えの基準はどのように定めているのか。

#### 執行部

老朽管更新は、布設してから40年前後のものを対象にしている。中でも重要な幹線道路に入っているなど、優先順位をつけて整備を行っている。

上水道	給水人口	88,400人
	年間総給水量	8,071,000m <sup>3</sup>
下水道	排水人口	97,600人
	年間総排水量	8,757,000m <sup>3</sup>

所管事務報告

## ため池ハザードマップ

### 全戸配布に向けて準備

#### 概要

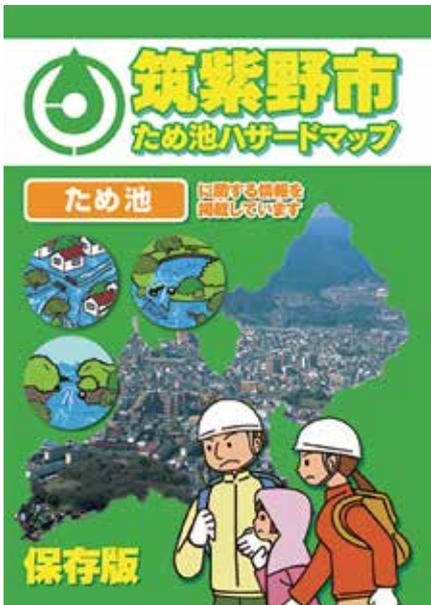
防災重点ため池である市内52か所のため池が地震等により決壊した場合を想定し、緊急時の迅速な避難行動へつなげる対策を進めることを目的に、ハザードマップを作成することとしている。

#### 経緯

平成30年の7月豪雨により、広島県をはじめとした西日本各地でため池が決壊し被害が出たことを機会に、国のため池対策が強化され、減災対策事業として作成する。

#### 今後について

コミュニティ連絡会にて説明を行い、6月に「全戸配布」予定。



委員会現地視察

## 「産興」処分場

### 立入り確認

#### 概要

平等寺地区にある「産興」の産業廃棄物処分場で平成11年10月、硫化水素ガスが発生して作業員三人の死亡事故が起きた。事故発生後は市議会で特別委員会を設置し、福岡県に対し要望活動などの対応を行ってきた。

現在は、常任委員会で、モニタリング調査結果や、受託廃棄物の搬出状況や周辺の水質を含めた、住民・市民への安全を第一に調査や研究を行っている。この度、施設内部の状況を確認するために、福岡県、事業者に対し、場内視察の申し入れ、3月24日に現地に入った。



一期浸透水 貯水槽



二期処分場 建屋内



二期拡張部 上部から

# 1月臨時会 審議結果 (1月26日)

専決処分・・・19件 (承認)

補正予算・・・1件 (原案可決)

# 3月定例会 審議結果 (2月24日～3月23日)

条 例・・・15件 (原案可決)

補正予算・・・10件 (原案可決)

予 算・・・13件 (原案可決)

そ の 他・・・1件

- ・福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加及び福岡県市町村職員退職手当組合同約の変更について (原案可決)

議案の内容は、市のホームページをご覧ください。



## 令和3年6月定例会

日	月	火	水	木	金	土
6/6	7	8	9	10	11 本会議 初日	12
13	14	15 本会議	16	17 常任委員会	18 常任委員会	19
20	21 常任委員会	22 常任委員会	23	24 一般質問	25 一般質問	26
27	28	29 本会議 最終日	30	7/1	2	3

※変更する場合があります。

- ・本会議は原則として午前10時に開かれます。
- ・6月定例会の請願・陳情の受付は6月3日(木曜日)正午までです。

市議会関係日程のお知らせ

# 代表 質問

# 施政方針を問う

筑紫野市議会では、市長が施政方針（市政運営の基本的な方向性）を示す定例会で、代表質問を行っています。

3月定例会の初日に市長から施政方針が述べられ、定例会2日目に会派代表質問を行い、3会派の議員が市長の考えを質しました。

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると、録画映像が見られます。



見本

## 代表質問



つくし野

横尾 秋洋 議員



### 行財政改革

新型コロナウイルス感染症による税収減少の影響は

議員 令和元年度の

決算時点では財政力指数、経常収支比率は県下27市の中で第2位と、健全財政であり、高く評価します。令和3年度の市税は第三次財政計画と比較して10億円マイナスのようですが、令和4年度はもっと税収減となるのではと、危機的状況を危惧しています。社会環境、経済環境の中で、総合的にどのように考えておられるのか。

市長 将来に与える影響は未知数ですが、その時々本市を取り巻く環境を適切に捉え、健全な財政運営を図りながら、第六次総合計画の推進を行う。

議員 令和2年度の

ふるさと納税のふるさと納税の寄附件数、寄附金額ともに大きな伸びを示し、自主財源確保に大きく寄与するとともに、本市の特産品を全国に発信する取組であります。今後さらに伸ばしていくためには、返礼品の発掘が重要な鍵であり、生産者に対し、農産物や加工品を増やすための推進体制はどのよう



市長 今後ともJA筑紫や筑紫野物産振興会の皆さんとの連携を図りながら、制度の周知と謝礼品の拡充に取り組んでいく。

議員 子ども・子育て

子育て支援体制の充実を図るための組織機構見直しの具体的内容はどのようなものか。

市長 子育て支援課

は、主に母子保健事業や要保護児童対策等の妊娠期からの継続した支援を行い、新設の保育児童課は、保育所、児童手当等の産後、育児期の子育て支援を行う。

議員 行政デジタル化

デジタル化は具体的にどのように強化するのか。

市長 マイナンバーカードの普及と活用、各種行政のオンライン化に取り組んでいく。

J T 九州工場

議員 J T九州工場の閉鎖による雇用や経済、税収面に及ぼす影響がどの程度あるのか。

市長 雇用や税収、周辺産業への波及など様々な方面に大きな影響を及ぼすものと深刻に受け止めている。一方で、一部の関連会社が事業を継続されることも聞いており、J Tの方針や計画を伺いながら、市として必要な対策を講じていく。

産業・雇用をつくる

企業 誘致

議員 現在、企業が進出し、税収の増加、雇用等の促進が図られています。企業誘致の

現状、用地確保の計画等は。

**市長** 流通業務施設等の立地が進んでおり、今後も本市の特性を生かしながら、企業の受け皿づくりを進めたい。

**農業者 振興**

**議員** 農業従事者の減少や高齢化が進む中、次世代へつないでいくための農業者の育成と農業の生産性向上策について、本市の考えは。

**市長**

地域に応じた人・農地プランに取り組んでおり、今後とも福岡県やJA筑紫などと連携をしていく。

**生活をまもる**

**浸水対策事業**

**議員** 地下河川の整備の進捗状況とその効果をどのように捉えているのか。



**市長**

福岡県において地下河川内部のコンクリートによる仕上げ作業及び流入・流出施設の整備を今年の出水期前までに完成させるよう進められている。効果については、今年度7月の豪雨時において既に発揮されており、平成26年8月22日の豪雨災害と同規模の降雨時においても周辺地域の床上浸水被害を防ぐものと考えている。

**全域防災対策**

**議員** 市域全般の豪雨等を見据えた防災対策は。

**市長**

災害警戒本部、災害対策本部体制を取り、地域コミュニティと連携しながら、迅速に対応する体制を構築

している。本年新たに、近年の気象状況を反映したハザードマップを作成すること併せ、自主防災組織の体制強化を支援していく。

**包括ケアシステム**

**議員** 地域包括ケアシステムはまちづくりの依存感があるが、行政としての指針は。

**市長**

将来的には向こう三軒両隣で支え合えるまちづくりを目指している。この実現のために、まずはコミュニティごとに課題を共有し、地域の特性に応じた仕組みづくりに取り組む。

**新型コロナワクチン**

**議員** ワクチン接種への理解を得るための広報や、接種を希望する市民の接種が完了する期間はどのくらいと見積もっているのか。

**市長**

対象者に案内通知を行うほか、広報紙、ホームページ、SNSなど、広く周知を図る。接種期間につい

ては、接種体制や国のワクチン供給配分も影響することから、現時点で見込むことは困難ですが、円滑に実施できるよう取り組む。



**共助社会づくり**

**地域コミュニティ**

**議員** 高齢化や認知症の増加に伴い、暮らしの安全対策は急務だと考えますが、民間などとの連携は。

**市長**

現在、仕組みとして、新聞販売店など21企業と高齢者見守り協定を締結している。今後は、さらに民間企業との連携が広がるよう取り組む。

**議員** コミュニティが衆知を集めて策定した地域まちづくり計画の進捗管理や支援は具体的にどのようなものか。

**市長**

各コミュニティ運営協議会の会議等を通じて進捗状況を共有するとともに、地域まちづくりの計画を踏まえながら、既存事業の見直しや新規事業の企画について助言指導を行うなど、必要な支援をおこなう。

**議員**

コミュニティ役員の高齢化に伴い、担い手不足・組織強化・人材発掘や人材育成の支援は。

**市長**

事務局体制の強化を支援するとともに、コミュニティセンター主催講座などの各種講座や地域独自のボランティア登録制度の活用により、人材の育成に努める。

**議員**

7つのコミュニティで活動してきたが、各コミュニティの

人口格差の解消は。

**市長**

人口の多いコミュニティについては、小学校区単位での活動を行うなど、地域の特徴に応じた取組が展開されています。引き続き、7つのコミュニティの状況の把握に努めるものとし、今後の課題とする。

**未来をつくる**

**学級編成**

**議員** 令和3年度より学級編成を35人体制へ段階的に実施されていくが、今後の課題は何か。

**市長**

教室数の確保や教職員の配置などが考えられる。教室数の確保については児童数の推計を参考にし、教職員の配置については福岡県教育委員会と連携しながら、各学校の置かれている実情に応じて、必要な対策を検討していく。

小中学校トイレ

**議員** 改修計画の進捗状況及び完了した学校の児童生徒の反応は。

市長

工事が完了した4校以外の小中学校についても、児童生徒が学校で安心して快適に過ごせるよう、計画的にトイレ改修を進めます。また、児童生徒からは、「トイレがきれいになり、気持ちよく使えるようになった」「大切に丁寧に使ってきた」「感謝の言葉が届いた」



ICT環境整備

**議員** ICTを使用し、どのような教育をしていくのか。「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をつく

り上げるに向け、どのような計画に基づき展開していくのか。

議員 広域認定を受けた塔原塔跡や阿志岐山城跡等の保存活用計画はいつ策定され、周辺との広域連携は。



市長

教育施策大綱に基づき、これまで実践してきた知・徳・体にわたるバランスの取れた教育を継続するとともに、ICT教育については、新学習指導要領に沿いながら、各教科等の指導において、国が示している活用事例などを参考に効果的な運用に努める。

日本遺産

**議員** 広域認定を受けた塔原塔跡や阿志岐山城跡等の保存活用計画はいつ策定され、周辺との広域連携は。

市長

まずは優先順位を決め、順次策定について検討する。また、周辺との広域連携については、現在も行ってまいりますので、日本遺産の活性化を含めて継続する。

スポーツ施設

**議員** 健康増進・維持等のため、市内各地でスポーツ大会が開催されているが、スポーツ施設の将来ビジョンは。

市長

現時点において新設及び増設等の計画はありません。今後とも既存施設の有効活用を図っていくため、定期的な点検や計画的な施設の安全性と快適性を高める改修並びに設備の更新等を継続する。

循環型社会

**議員** 第三次環境基本計画に基づく循環型社会の構築のため、ごみ減量や環境保全に資する取組はどのようなものか。

市長

分かりやすい情報提供と啓発により、ごみの減量化を図り、循環型社会の構築を目指します。

産業廃棄物処理施設

**議員** 山家地区に建設予定の産業廃棄物処理施設が完成するにあたり、市民の安全安心をどのように考えるのか。また、同施設が完成する前に周辺の水質や大気の調査を市で実施してはどうかと考えるが、市の考えは。

市長

県と連携を図り、法令に基づき、生活環境の保全に努める。

都市計画道路

**議員** 筑紫・原田線、筑紫野インター線、山口・原田線が完成した場合の都市機能としての意義をどのように考えるのか。

市長

地域間を結ぶ道路網の強化及び広域交通網へのアクセス向上を図るものと考えている。

JR二日市駅西側乗降口

**議員** 完成に伴い自由通路と都市計画道路はどのようになるのか。

市長

人や車の流れを的確に捉え、自由通路及び未着手区間のある路線も含め、広域的な視野をもって考えていきます。

議員

筑紫駅西口の土地区画整理事業とJR二日市駅西側乗降口完成による本市のまちづくりに対する効果は。

市長

利便性が高く災害に強い魅力ある町並み形成に寄与するものと考えている。

予算編成

**議員** 市長が掲げる施策を十分に推進できる予算となっているのか。

市長

令和3年度予算については、市民の安全安心を守り、暮らしを支えるため、重点施策である筑紫駅西口土地区画整理事業をはじめ、第六次総合計画に掲げる施策を推進する予算としております。

議員

先行きが不透明な状況が続いていますが、本市の財政状況は不測の事態にも耐えられるものとなっているのか。

市長

様々な不測の事態が生じた場合でも健全な財政状況を保つべく適切に対応していく。





公明党 筑紫野市議団  
**山本 加奈子**  
議員



## 旧庁舎・ジャスコ跡地の活用は

**議員** 本市の第三次財政計画に、市有財産の売却及び有効活用等行い計画的な資産の売却を進め、当分の間（十年間）利用予定のない財産は賃貸借により利用を図るとしている。

旧庁舎・ジャスコ跡地の活用をどのようにお考えかお尋ねする。

**市長** 様々な動向を見極めながら、その時の情勢に応じて検討して参ります。

地方創生臨時交付金（地域経済対応分）の用途は

## ポストコロナを見据えた観光振興策は

**議員** 福岡県は宿泊税交付金を宿泊者数8割・旅行者数2割で配分し決定した。この交付金は市町村が地域資源を活用した新たな観光資源開発、観光スポットの受入環境整備等に自由に活用できる。ポストコロナを見据えた観光振興策は。

**市長** 観光協会や関連団体等と協議を行いながら進めてまいりたいと考えております。

## 福祉避難所確保・運営に関するマニュアルの活用は

**議員** 当市にも警固断層帯があり、2005年の福岡西方沖地震で海側の北西部が動いたが、南東部の陸側はエネルギーを蓄積したまま今後数十年は注意が必要と指摘されて

いる。県は、福祉避難所確保・運営に関するマニュアルを策定し、平時に福祉避難所の対象となる障がいをお持ちの方、一人暮らし高齢者や人工呼吸器、酸素供給装置等を使用している在宅の難病患者等の概数の把握を行うよう明記している。当市の活用は。

いる。県は、福祉避難所確保・運営に関するマニュアルを策定し、平時に福祉避難所の対象となる障がいをお持ちの方、一人暮らし高齢者や人工呼吸器、酸素供給装置等を使用している在宅の難病患者等の概数の把握を行うよう明記している。当市の活用は。

**市長** カミリーヤを福祉避難所として指定し、高齢者、障がい者、乳幼児など要配慮者の概数の把握と必要となる資機材の確保等に取り組んでいるところでございます。

## コミュニティ施策の地域課題の解決と対策は

**議員** 第二次コミュニティ基本計画には、現状の課題として複数小学校区をもつコミュニティでは会議や事業等運営面で難しい点がある事や、市の交付金以外の財源確保を検討

すると共に、効率的な運営に向けた事業の見直し取組が必要等の意見がある。現状の課題と今後の対策についてのお考えをお尋ねする。

すると共に、効率的な運営に向けた事業の見直し取組が必要等の意見がある。現状の課題と今後の対策についてのお考えをお尋ねする。

**市長** 地域防災や地域福祉の推進、そして次世代の担い手等が課題となっています。これらの課題に取り組むため、コミュニティ運営協議会の事業の見直しと組織体制の強化、人材の育成等を支援して参ります。

## 待機児童解消の保育の受け皿整備は

**議員** 本市の保育士の雇用数は昨年度379人から本年度は394人と15人増加したが、保育所の申込は昨年度2270人に対し、本年度は2343人と73人増えている。厚労省が目標としている女性の就業率は令和7年82%である。対応していく為には、更なる保育の受け皿確保が必要だ

と考えるが本市の計画は。

**市長** 市立保育所の施設整備に伴い、入所定員を増員する予定でございます。人材確保と離職防止を目的に市内の私立保育所に勤務する保育士に対し、家賃の一部を補助する。

## JR二日市西側乗降口及び駅前広場の整備は

**議員** JR二日市西口は、JR九州との協議が整いつつあるとの事で、署名を頂いた23877名の皆様をはじめ多くの方が喜ばれます。概要をお尋ねする。

**市長** 既存の跨線橋に接続する形で乗降口を整備すると共に面積3千平方mの駅前広場の整備を進めております。





市民会議

上村 和男 議員



### 市民の命と暮らしを守る

.....  
新型コロナウイルス  
又感染症拡大の克  
服は

議員 喫緊の課題と  
思うが市長の認識は。

市長 市民の命と暮  
らしを守るための最重  
要課題と捉えており引  
き続き市民の皆様協  
力を頂きながら、感染  
予防対策に取り組んで  
いく。

市長 円滑に実施で  
きるよう関係機関と連  
携しながら実施体制を  
整える所存である。



.....  
コロナ禍の避難所  
運営は

議員 これまでとは  
全く違う運営が求めら  
れるが、地域と共にど  
のように進めるのか。

市長 感染症対応が  
必要となるので、これ  
を含めた地域での運営  
が円滑に行われるよう  
体制作りを支援してい  
く。

### 行政・財政に新しい感覚を

.....  
自主財源の確保を

議員 市が所有する  
不動産の利用形態をマ  
ネジメントすることが  
必要。歳入の増加や歳  
出の削減効果が見込ま  
れる形態を見出し、地  
域経済全体にとっても  
大きな効用が見込まれ  
ると考えるがいかがか。  
また、自治体を実施  
するガバメントクラウ  
ドファンディングは、  
参加者が当事者として  
の意識を持つことによ  
り、行政運営上のPR  
効果も期待できる。本  
市でも導入すべきと考  
えるが、市長の見解を  
求める。

市長 市有地の有効  
活用については、今後  
ともさまざまな動向を  
見極めながら、その時  
の情勢に応じた活用策  
を検討する。

また、クラウドファ  
ンディングは、今後必  
要に応じて調査研究し  
ていく。

.....  
公共施設への  
Wi-Fiの整備を

議員 Wi-Fiの整備  
を要望する強い市民の  
声がある。災害時の活  
用、新たな行政手続き  
にも対応できる等、市  
民サービスの向上にな  
ると考える。どのよう  
に考え推進されるつも  
りか。

市長 公共施設への  
Wi-Fiの整備について  
は、維持管理費が高額  
であること等の課題が  
あり、社会情勢や情報  
通信技術の動向を注視  
していきたいと考えて  
いる。

.....  
こども部の創設を

議員 子どもと子育  
て世代への支援の強化  
を揺るぎないものにす  
ることで人口増も期待  
できる、市長の見解を  
求める。

市長 新年度から保  
育児童課を新設し、子  
育て支援の充実を図り  
たいと考えている。

### 暮らしの基本…、仕事のあるまち

.....  
誘致した企業の存  
在が街の雰囲気  
に影響する

議員 企業誘致の目  
的は、雇用の創出であ  
り、外部からの転入に  
よる定住人口増である。  
住宅政策など、人が集  
まりやすい準備も必要  
である。どのような企  
業誘致をするかで、ま  
ちは変わっていく。ま  
ちづくりと一体で検討  
すべきではないか。

市長 雇用創出と定  
住人口増の一体的なま  
ちづくりは、都市計画  
法やマスタープラン等  
の運用により「職住近  
接」の視点をういたま  
ちづくりを引き続き展  
開していく。

.....  
森づくりを仕事に

議員 森林管理の人  
材育成と、結果として  
雇用創出につながるよ  
うな森林環境譲与税の  
活用策を検討すべきで  
はないか。

市長 管理が不十分  
な森林の調査を行い、  
今後、新たな森林事業  
を行うことで、雇用に  
つなげていきたい。

.....  
高齢者の日常を支  
える店舗の充実を

議員 日々の暮らし  
を支える、歩いて行け  
る店舗の充実が必要で  
はないか。地域まちな  
か活性化・魅力創出支  
援事業や、GOTO商  
店街事業など、事業計  
画を考慮しておくこと  
も必要では。

市長 地場産業・地  
場企業の育成による地  
域経済活性化や店舗の  
充実については、商工  
会や関連団体と連携し  
ながら進めていく。



「J工場周辺の街並みは  
素敵な空間だった」

**議員** 日本たばこ産業九州工場の閉鎖について、どのように認識されているか伺いたい。

**市長** 従業員の方の雇用はもとより、関連事業所への波及など、地域経済へ大きな影響を及ぼすものと考えており、今後も情報収集に努める。

## 農産物の地産地消を

**議員** 学校給食を受け皿として、販路の確保をしながら、地域の産物の活用を進め、農業振興を進めてはどうか。

**市長** 現在、学校給食へ供給を行っており、今後も供給拡大に向け関係機関と連携し取り組む。



## 安心・安全・暮らし続けたい

支援が必要な人に届いているか

**議員** コロナ禍で生活困窮者が増えると思われるが、セーフティネットとしての支援をどのように考えているか。「申請しにくい空気がある」との意見もある。

**市長** 相談者の困りごとをしつかりと把握し関係部署と連携しながら、個に寄り添った支援を行っていく必要があると考えている。

## 健康の保持増進は重要な政策

**議員** コミュニティごとに保健師を配置することや、重症化を防ぐために保健体制を充実させるべきではないか。

**市長** コミュニティ単位への保健師の配置については、現段階では考えていないが、さらなる保健事業の充実を努める。

## 人の権利の尊重を

**議員** コロナ感染に関わって差別・排除・誹謗・中傷といった人権侵害事案も数多く発生している。今後の人権施策をどのように構築していくのか。女性の人権を見直すことが求められている。男女平等・性的少数者の人権尊重についてどのように進めるのか。

**市長** 本市が目指すまちづくりのためには、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題解決のための教育・啓発を粘り強く継続していくことが最も重要だと考えている。この取り組みを推進していく。

## 地域福祉計画が基軸ではないか

**議員** 地域包括ケアシステムが提唱されて数年が経過したが、高齢者課題に留まっている。障がい者も、子育て支援も含めた共生社会にするために、地域福祉計画をもとに進めるべきではないか。

**市長** 地域福祉計画を基本としながらコミュニティとの連携、地域包括ケアシステムの推進と併せた支援体制づくりを進める。

## 市民の声を聞くための体制づくりが必要

**議員** 移動市長室が果たしている「市民とのふれあい」は何物にもかえがたいものであるが、声なき声に耳を傾ける、双方向チャンネルとして今一つの工夫が必要ではないか。

**市長** 移動市長室や市政への提案に継続して取り組むほか、コミュニティ連絡会や商工会などの関係機関と連携し、広く市民・事業者の皆様からの声を頂き、市政に生かしたい。



## 筑紫野市の明日のために

持続可能な社会へ

**議員** 低炭素化に取り組むことは産業経済、まちづくりに大きな影響を与える。積極的に取り組むべきでは。

**市長** CO<sub>2</sub>排出量の削減は、市民や事業者の協力を頂きながら、ごみ減量化や再生可能エネルギーの普及促進の取り組みを進めたい。

## 保育士の待遇改善を

**議員** 待機児童解消は人材確保が重要課題。家賃支援からさらに踏み込んだ待遇改善を図るべきではないか。

**市長** 家賃補助制度を創設し保育人材の確保に努めるとともに、今後も社会情勢の変化等を踏まえ、必要に応じて検討していく。

## 日本遺産を観光資源に

**議員** 日本遺産の保存活用は観光振興、地域企業の育成と併せて検討すべきではないか。

**市長** 福岡県及び構成自治体で組織する「西の都」日本遺産活性化協議会において、広域認定された日本遺産の魅力を発信する取り組みを進めている。観光振興等については、今後の研究課題と考えている。

## JR二日市西口整備

**議員** 整備事業の全容はどのようなものか。また、筑紫駅を含めた公共交通の整備計画はどのように進めるのか。

**市長** 二日市西口整備は、既存の跨線橋に接続する形で乗降口を整備し、3千平方メートルの駅前広場の整備を進めている。

## SDGsの目標にむけて

**議員** 世界が目指す目標に向け、どのように推進するのか。

**市長** 環境、教育、福祉など、総合計画を着実に進めることがSDGsの実現につながると考えている。

# 一般質問

## 筑紫野市政の ここが知りたい!!

### なます石（なます石の頭部分）

（詳細はウラ表紙に掲載しています。）

3月定例会の一般質問では、市政について6人の議員が14題目にわたり質問しました。  
質問答弁の内容については議員本人が要約しています。

### 質問項目一覧

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると、録画映像が見られます。

#### ■八尋 一男 議員

- ①運転免許証の自主返納者への支援について



#### ■坂口 勝彦 議員

- ①高齢者を見守り支える取り組みについて



#### ■前田 倫宏 議員

- ①コロナ禍における支援策について
- ②登下校中における子どもの安全確保について



#### ■西村 和子 議員

- ①農業と食による豊かなまちづくりについて
- ②男女共同参画の推進について



#### ■段下 季一郎 議員

- ①行政のデジタル化について
- ②障がい者支援の充実について
- ③循環型・低炭素社会の推進について



#### ■田中 允 議員

- ①小中学校のタブレット活用について
- ②学校におけるコロナ対策について
- ③コロナ対策臨時交付金について
- ④新型コロナウイルスワクチン接種について
- ⑤令和2年度施政方針の成果について



#### 会派

つくし野 →つくし野  
市民会議 →市民会議  
公明党 →公明党筑紫野市議団  
(-) →会派に所属しない議員

写真下の( )は  
所属会派

## 運転免許証の自主返納者への支援は

タクシーチケット等による支援策も  
含めて総合的な調査・研究に努める



一男 八尋 (つくし野)

**議員** 昨今、運転操作ミスや認知機能低下による高齢者の交通事故が増大している。本市の後期高齢者による事故は月に25件から30件発生、痛ましい事故を未然に防ぐべく筑紫野署で尋ねると太宰府市は支援策があるのに筑紫野市は何もないと市民の声で、対応に困ることがあるとの事。66人にアンケート実施した結果ICカード支給など色んな希望が出された。本市に自主返納後の支援がないのは何故か尋ねる。

**企画政策部長** これまで市民の交通便利性の向上、高齢者の運転免許証返納による移動手

段の確保等のためにコミュニティバスや御笠自治会バスの運行に取組んできた。今後、費用対効果に留意しながら交通系ICカードやタクシーチケット等による運転免許返納後の支援策も含めて、総合的な調査、研究に努める。

### 運転経歴証明書提示でタクシー代が1割引きに

**議員** 市民は知らない人が多いが、広報やHPで周知が必要ではないか。

**企画政策部長** 市の公式HPの「高齢者の運転免許証返納」のなかで、個々のサービスが確認できるようにしており、今後もしっかり易い情報発信に努める。

**議員** 新型コロナウイルス感染症の影響は大きい。集いの場も停滞しており戸別訪問で直接対面するのはリスクが高く、推進ができない状況ではないか。またコロナ禍での生活の変化、長引く自粛生活で精神的、肉体的にストレスを感じられている。福祉活動の推進、支援体制は。

**健康福祉部長** 感染予防対策の基本的知識や運営上の留意点について説明を行うなど、安全・安心に活動できるように支援を行っている。民生委員などにおいては、県下の感染状況に応じて電話や訪問活動により見守りを継続している。



勝彦 坂口 (公明党)

**議員** 認知症に関わる行方不明者は警察庁の公表によると7年連続で増加している。自治体や民間企業、地域住民などの連携を強めていくことが重要だと考える。行方不明者対策は。

**健康福祉部長** 予防対策が重要で本人や家族、介護関係者、民生委員など支援者による地域ケア会議等を開催し、安心して暮らせる支援体制を検討している。

**議員** 認知症による徘徊に起因する賠償事故補償制度を設けることで家族、介護人の経済的、精神的負担の軽減に効果があると考え、認知症高齢者等個人賠償責任保険事業の実施を検討しては。

**健康福祉部長** 利用可能な民間保険制度の周知啓発に努める。

## 認知症高齢者等

### 個人賠償責任保険事業の実施を

#### 民間保険制度の周知啓発に努める

## 会議録の検索はこちらから

(3月定例会の一般質問は、5月下旬以降に検索できます)



## インターネットで本会議の映像を視聴できます。

本会議開催中には生中継で、過去の本会議は録画中継でご覧いただけます。会議名、議員名、会派名や用語から目的の本会議映像を検索できます。筑紫野市議会ホームページをぜひご活用ください。

クリック!

筑紫野市議会 検索



※市ホームページリニューアルに伴い、以前のQRコードから変更になっています。



前田 倫宏 (-)

## コロナの影響を受けた宿泊施設や飲食店に支援を

### 国や県のコロナ対策を注視し、取り組んで参る

**議員** 宿泊施設入湯税対象の利用者数は、コロナ禍前の令和元年11月は3617人、緊急事態宣言中の令和2年5月は308人で約91%も激減した。再度の緊急事態宣言で、本年2月は784人と約78%まで大幅に減少した。本市には多くの宿泊施設や飲食店があり、観光産業にとって深刻な問題である。糸島市やうきは市では、観光事業者を支援する為、宿泊利用者に宿泊料金割引と店舗で使えるクーポン券を進呈する振興策を導入している。本市でも、大きな影響を受けている宿泊施設や飲食店への支援が必要と考えるが、見解は。

慮しつつ、キャッシュレス商品券も並行して検討するべきだと考えるが、見解は。

**環境経済部長** 新たな設備投資と紙による商品券との二重の経費がかかることから、今後の普及状況を見ながら行っていきたい。

### 登下校中における子どもの安全確保は

**議員** 国が示した「登下校防犯プラン」に基づく合同点検の実施および地域連携の構築状況は。

**教育部長** 同プランに基づき、防犯対策の視点も加え実施している。地域連携は、地域ボランティア等のご協力、ご支援を頂き取り組んでいる。

**議員** 本市の安全情報によると、子どもの被害は約1年間で47件の

**教育部長** 関係機関に「防犯パトロール犬」など他市の取り組みの情報を提供し連携を図って参る。



声かけやつきまとい、公然わいせつ、接触等の事案が報告されている。そのうち31件の約75%が下校時間帯で発生している。既存の防犯ボランティアが高齢化し、担い手が不足している。その結果、子どもが1人で歩く区間での見守り空白地帯が生じ、防犯対策を強化することが急務と考える。全国で防犯パトロール犬の取り組みが広がっている。犬の散歩は、登下校の時間帯に相応し、有効な活動である。新たな地域の見守りとして「防犯パトロール犬」の導入を検討するべきだと考えるが、見解は。



西村 和子 (市民会議)

**議員** 市内の農地も農家も減少が進んでいるが、農業が支える食と市民が支える農業のあり方について尋ねる。農業を営む市民から水田が市街化区域内にあるので都市計画税が10アール当たり15万円から20万円である。その田からの収入は5万円ほどしかない。国が定める都市農業振興基本法には「都市の緑として、雨水、地下水の涵養、生物保護等に資する役割。身近に存在する都市農業を通じて都市住民の農業への理解を醸成する役割。また、税制上の措置。」などが謳われている。これに基づき「都市農業の振興に関する計画」を定めなかった理由は何か。また同基本法に基づく農業の振興による豊かなまちづくりを進めるべきでは。

**環境経済部長** 本法に基づいた計画については、近隣住民の理解や土地利用制限等が生じることから、現在、地域からの要望もないが、今後も農業振興に努める。

**議員** 農業者と消費者の交流等による信頼関係をつくるのが重要だと考えるが、30年後、50年後の筑紫野市の農業はどのような姿であると見え、農業と「食」を通してどのような筑紫野市のまちづくりを考えているのか。

**環境経済部長** 担い手農家の安定経営のもと、安全・安心な農作物が安定供給され、地産地消が行われている姿を目指す。

### 男女共同参画の推進について

**議員** 前五輪・パラリンピック組織委員長の女性に関する発言の問題点をどう認識し、本市の施策にどういかすのか。

**総務部長** 筑紫野市人権都市宣言の理念のもと本市の人権を守る取り組みは一貫し不変であり、教育啓発の取り組みを粘り強く継続していく。



### 農業と食による豊かなまちづくりは

農家の安定経営のもと農作物が安定供給され地産地消が行われている姿を目指す



段下 季一郎  
(市民会議)

## 医療ケア用の非常用電源の追加を 近隣自治体の状況等を調査し、 必要に応じて検討する

**議員** 日常生活用具給付等事業は、重度の障がい児・者が日常生活を送るうえで支障がある場合、それを解消するための生活用具を購入するための費用の支給を行う。この用具の3要件があるが、判断は実施主体の市に委ねられ、市の判断で事業の品目を充実させることができる。以前委員会

で、災害時に在宅避難が予想される医療ケアを必要とする障がい児・者の方向けの非常用電源の整備の補助に言及したが、直接的に命に係わる問題であり、市の判断で、周辺自治体でも対象になっているところも増えているので、事業の対象に医療ケア用の非常用電源を追加し、充実するべきでは。

**健康福祉部長** 医療用バッテリー等の品目は、近隣自治体の状況

等を調査し、必要に応じて検討する。

**議員** 市は、再生可能エネルギーの普及を図るため、太陽光発電等を自宅に設置する人を対象に、住宅用エコエネルギー導入促進事業補助金を支給している。

しかし、目標設定が不明確であるという課題がある。原発ゼロを実現、再エネ100%、ゼロカーボンシティに向け、地域でできる努力を重ねていくべき。

太陽光・熱の活用促進のため、地域で作り出せるエネルギーを見える化する屋根ソーラーポテンシャルマップを作成するべきでは。太陽熱利用システムは熱エネルギーを集熱器で集め、給湯や暖房などを行い、屋根面積の狭い家でも利用可能。環境省によると、太陽エネルギーから温水への変換効率率は、太陽光発

電より高く、従来のガス給湯器に比べ、二酸化炭素排出を4割程度削減可能と試算している。

しかし、市の補助金は、太陽熱は対象となっていない課題がある。環境基本計画は「新たな再エネ導入促進のため、補助内容の見直しを検討する必要」「太陽光以外の再エネについて設置の可能性を検討」とあり、補助金の交付対象を拡大、新たに太陽熱を対象に加えるべきでは。

**環境経済部長** 環境省が「再生可能エネルギー情報提供システム」を公開しており、独自マップの作成は考えていない。太陽熱を補助対象に加えることは現時点では考えていないが、新たに「蓄電池」を対象に加えて、再エネの利用を促進していく。

**議員** GIGAスクール構想の進捗状況とタブレット活用に必要な教師の配置は。

**教育部長** 本年度中に納品、環境整備が完了し、令和3年度から運用を開始する予定。教員の増員は困難であり現体制の中で、ICT担当教員を中心に体制づくりに取り組む。

## 学校におけるコロナ対策についての ナ対策について

**議員** 教職員の負担増はないのか、また児童や生徒指導に関して特段の措置はあるのか。

**教育部長** 児童生徒の健康観察や消毒作業で増加していたが、感染症対策に係るスクールサポーター等の配置により負担減を図っている。検温による体調管理、マスク着用、手洗い等の徹底など感染リスクの回避及び軽減対策を実践している。

**議員** コロナ対策臨時交付金について

**議員** 本市における、交付金の活用状況は。

**企画政策部長** 感染症対策と市民の生活支援、地場経済の活性化のために活用している。

**議員** 市民への周知方法は。会場は高齢者に配慮されているのか。

**健康福祉部長** 対象者に案内通知を行うほか、広報紙、ホームページ、SNSなどで周知していることや冷暖房設備などを考慮し、市役所とカミィリヤを選定した。

**議員** 企業誘致の成果やJR二日市駅西口の検討結果は

**建設部長** 自動車学校や医療系の物流施設が開業した。古賀の流通団地には九州最大規模の施設が進出を計画している。JR二日市駅西口は既存の跨線橋(こせんきょう)に降口を接続することが可能だと確認できたので詳細設計を行っている。

**議員** 旧庁舎・上下水道庁舎の跡地の活用策の検討結果は。また、

## 小中学校のタブレット活用は 令和3年度から運用開始予定

令和3年度から運用開始予定

待機児童の解消についての成果と、宝満山の保存活用計画の進捗は。

**企画政策部長** 上下水道庁舎跡地はプロポーザル方式で貸付を行い、旧庁舎は活用策を検討している。待機児童対策は認可保育所の増改築工事を支援し、保育人材の確保を図るため保育士の家賃支援に取り組む。宝満山の保存活用は太宰府市と共同で進め、県と連携して日本遺産の広域認定を受け、魅力の発信に努める。

## なまず石…16ページ解説



なまず石の胴体部分



なまず石の尻尾部分

二日市北小学校の近くの「鬼（き）の面（めん）」バス停から曙町の住宅街に入ると、民家の塀から道路に突き出した大石があります。これが“なまず石”の「胴」といわれ、その庭先に「尾」といわれる小岩があります。「頭」は市道の向い側の崖の急斜面にあります。

昔、菅公がこのあたりを通りかかると、大なまずがいつものように顔を出して、川を渡らせようとしません。菅公は、太刀を振ってなまずを退治しました。不思議なことに頭、胴、尾の三つに切られたなまずは、いつのまにか石の姿に変身したということです。

後になって、日照り続きで田んぼの水が無くなった際、この石に酒をふりまいて洗えば雨が降るといわれ、“雨乞（あまご）いの石”として地元の人々に大事にされてきました。

この石から西南の大字紫に石井戸（今は不明）というのがあり、ここから上にはなまずはいませんでした。しかし明治6年の早（かん）ばつに際して雨乞いのためこの石を焚いたところ石が裂けて、なまずが生れるようになったといわれています。

菅公伝説には「なまず」のほかに「蛙」（かえる）にまつわる説話が、太宰府に伝わっています。

榎（えのき）社に住んでいた道真公は、京都から一緒に流されてきた幼い子ども2人をつれて、夕暮れに館（やかた）のまわりを散歩していました。ふと小さな池を見ると、たくさんの蛙がおり、親子や兄弟が揃ってにぎやかに鳴き声をあげています。その声を聞いているうち、道真公は、離れ離れになった家族のことなどを思い出して詠んだつぎの一首があります。

「折りに逢へば これもさすがに うらやまし 池の蛙の 夕暮れの声」

ところが、この歌を聞いた池の蛙たちは、不遇な道真公たちの心を察したのでしょうか、この後、蛙が鳴かなくなったということです。

この2人の子どものうち紅姫（べにひめ）の供養塔といわれる石の板碑が筑紫野市京町にあります。梵字（ばんじ）が刻まれています。そこから歩いて4～5分の太宰府市南に、もう一人の隈麿（くまろ）の墓（自然石）があります。

【ちくしの散歩より抜粋 写真は筑紫野市歴史博物館所蔵】

### 広報委員会

委員長 鹿島 康生

副委員長 波多江 祐介

委員

辻本美恵子・赤司 泰一  
山本加奈子・段下季一郎

### 編集後記

この2年間の議会だよりでは、親しみを持っていただけるように、分かりやすく読みやすい広報誌にするために取組んでまいりました。表紙や市内の名所など紙面写真の撮影、文字の大きさや配色など、委員で意見を出し合っていました。また、4月よりホームページもリニューアルし、今後は更にデジタルでの情報発信の充実も進めてまいります。（波多江）